



いたばし

区議会だより

新春



富士山から望む日の出

新年のごあいさつ



副議長
小林公彦



議長
杉田ひろし

明けましておめでとうございます。区民の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、4月に発生した熊本地震など、全国各地で地震被害にみまわれました。また、7月の大雨や8月の台風9号の際には、区内でも浸水被害などが発生しました。被害を被った皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。

東日本大震災から5年が経った昨年は、熊本地震をきっかけに、防災・減災の取組みや発災後の対応について、改めてその重要性を再認識する年でした。さらに、救援物資の受け入れ態勢の整備や車中泊・テント泊のような避難形態への対応など、自治体には新たな課題への取組みが求められた年でもありました。区では、防災の観点からも空家等の対策を進め、安心・安全で快適なまちを実現するため「東京都板橋区老朽建築物等対策条例」を制定しました。

板橋区議会では、4月に「東京都板橋区議会災害対策会議設置要綱」および「東京都板橋区議会災害対応方針」を定め、災害発生時の区議会および議員の役割や対応について議員全員が共通認識を持ち、行動できるような体制を整備しました。一方、9月に開催された2016年リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック競技大会における日本人選手の活躍は、日本中を大いに沸かせました。そして、この盛り上がりは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、さらなる気運の高まりにつながりました。3年後には東京が数々の感動を生み出す舞台となり、東京の魅力を世界に発信する機会がやってくると思います。

板橋区議会においても、区民の皆さまが住みやすいと実感できる、安心・安全で魅力あるまちづくりのため、今まで以上に議員一人ひとりの資質の向上に努め、区政課題の解決のためにさらなる努力を続ける所存であります。本年も、区民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成28年第4回区議会定例会

平成28年第4回区議会定例会は、11月24日から12月12日まで会期19日間にわたって開かれました。今定例会では、条例案、意見書、請願・陳情などを審議し、議決しました。本号では、第4回定例会の動きをお伝えします。

本会議初日と2日目（11月24日、25日）は、13名の議員が一般質問に立ち、区政の直面する課題について、区長などの考えをいただきました（6～8面に「一般質問要旨」）。続いて、区長提出議案25件を一括上程し、請願1件、陳情7件とともに、所管の常任委員会に審査を付託しました。

11月29日から委員会審査に入り、各常任委員会では専門的立場から付託された議案、請願・陳情などを審査し（3面に「常任委員会レポート」）、各特別委員会では調査事件について調査を行いました。

本会議最終日（12月12日）には、各常任委員会の委員長から審査結果が報告され、区長提出議案25件を可決し、請願・陳情の採否を決定しました（2面に可決した議案、議案等の議決結果と会派の態度および請願・陳情の審議結果と会派の態度）。続いて、区長提出議案3件が追加上程され、所管の常任委員会に審査を付託しました。その後、各常任委員会の委員長から審査結果が報告され、区長提出議案3件を可決しました。次に、議会運営委員長から調査の経過などが報告されました。最後に、意見書1件が上程され、全会一致で可決し、第4回定例会を閉会しました。

会議の経過

- 11月15日 ● 告示
- 議会運営委員会
- 24日 ● 本会議
- 25日 ● 本会議
- 29日 ● 企画総務委員会
- 区民環境委員会
- 健康福祉委員会
- 都市建設委員会
- 文教児童委員会
- 企画総務委員会
- 議会運営委員会
- 12月6日 ● 防災・減災対策調査特別委員会
- 地域経済活性化調査特別委員会
- まちづくり調査特別委員会
- スポーツ・健康調査特別委員会
- 議会運営委員会
- 企画総務委員会
- 文教児童委員会
- 議会運営委員会

各面の主な記事

- 2面 ● 可決した議案
- 議案等の議決結果と会派の態度
- 請願・陳情の審議結果と会派の態度
- 常任委員会レポート
- 各会派「新春に抱負を語る」
- 区政への一般質問（要旨）
- 区政への一般質問（要旨）
- 議会トピックス
- 3面 ● 各会派「新春に抱負を語る」
- 4～5面 ● 区政への一般質問（要旨）
- 6～7面 ● 区政への一般質問（要旨）
- 8面 ● 議会トピックス